

電子証明書方式のログオン時に「Internet Explorer ではこのページは表示できません」の画面が表示されることについて

いつも北洋銀行ビジネスダイレクトをご利用いただき誠にありがとうございます。

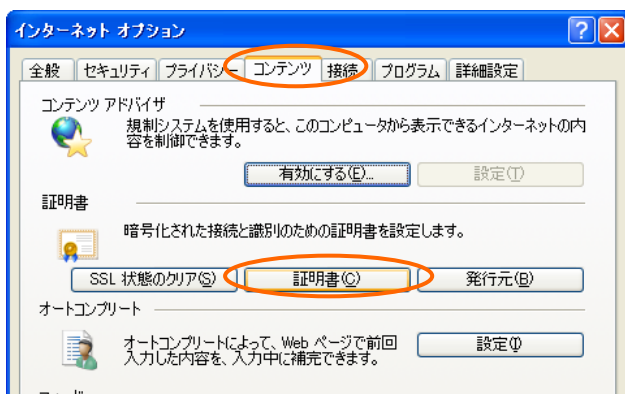
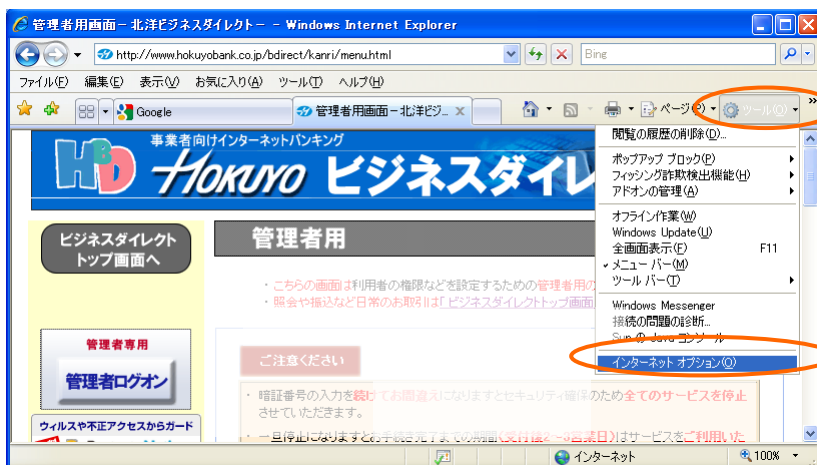
電子証明書方式のログオン時に「Internet Explorer ではこのページは表示できません」の画面が表示される場合は、以下の2通りが考えられます。

- I. 電子証明書の有効期限が過ぎている場合・・・3ページをご覧ください
- II. 電子証明書の有効期限内の場合・・・・・・・・・・4ページ以降をご覧ください

まず電子証明書の有効期限の確認を行ってください。

電子証明書の有効期限の確認方法

① ブラウザを開き、[ツール]→[インターネットオプション]の順にクリックします。

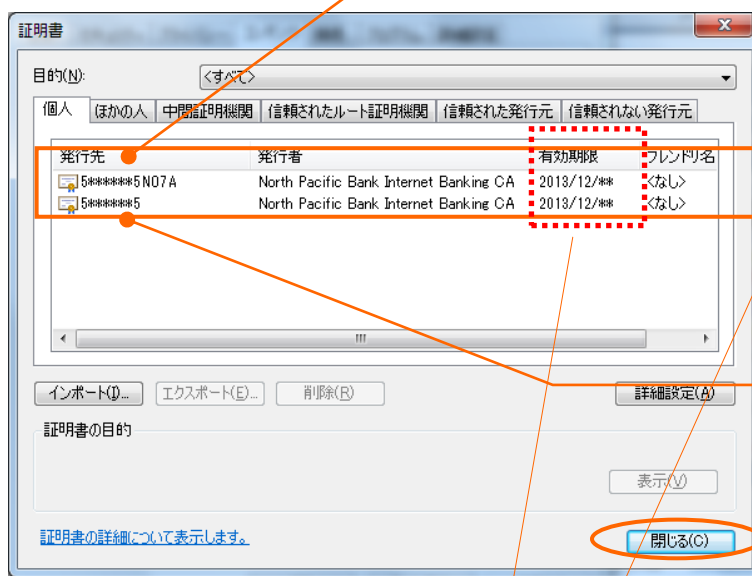


② [コンテンツ]→[証明書]の順にクリックします。





③ 電子証明書の情報が表示されるので、電子証明書の有効期限を確認してください。
 (下図は1つのパソコンに、管理者と利用者の電子証明書をインストールした場合)



利用者の電子証明書
 (発行先に利用者 ID の表示あり)

= ビジネスダイレクトの電子証明書情報 =

発行先	5*****5 N07A 5*****5 :「電子証明書」を取得した契約法人 ID N07A :「電子証明書」取得した利用者 ID
発行者	North Pacific Bank Internet Banking CA
有効期限	2013/12/** ※取得日から 1 年後の年月日を表示

管理者の電子証明書
 (発行先に利用者 ID の表示なし)

= ビジネスダイレクトの電子証明書情報 =

発行先	5*****5 ※ 契約法人 ID
発行者	North Pacific Bank Internet Banking CA
有効期限	2013/12/** ※ 更新日から 1 年後の応答日を表示

④ 有効期限は表示された日の 8:59:59 までです。
 有効期限を確認してください。

⑤ 確認後、**閉じる**をクリックします。

⑥ 開いているブラウザをすべて閉じます。

- I. 電子証明書の有効期限が過ぎている場合 3 ページへ
- II. 電子証明書の有効期限内の場合 4 ページへ

I. 電子証明書の有効期限が過ぎている場合

電子証明書の有効期限が過ぎている場合は、再発行（初期化）のお手続きが必要です（下表参照）。

また、電子証明書の種類（管理者用・利用者用）により、お手続き内容が異なりますので、お間違えのなきようお手続き願います。

電子証明書の再発行（初期化）手続きの内容

1. 電子証明書の種類	管理者用	利用者用
2. お届出先・受付方法	契約店窓口にご来店のうえ、お手続きいただきます。 ※郵送・FAX等では受付できません。	貴社管理者に、電子証明書の再発行を依頼してください。
3. 必要なもの	<ul style="list-style-type: none"> 北洋ビジネスダイレクト管理者用「電子証明書」再発行（初期化）依頼書（以下、依頼書） 代表口座のお届印 ※ご来店の際にご持参ください。	管理者画面での操作により再発行を行います 操作方法は、電子証明書の操作ガイド一覧にある「利用者用電子証明書の再発行」をご覧ください。
4. 所要時間（目安）	依頼書受付後、30分程度	（管理者の）操作完了後、即時
5. 電子証明書の取得・インストール	【再度、電子証明書を利用する場合】 操作方法は、電子証明書の操作ガイド一覧にある「管理者用電子証明書の取得・インストール操作」をご覧ください。	【再度、電子証明書を利用する場合】 操作方法は、電子証明書の操作ガイド一覧にある「既存利用者の電子証明書の取得・インストール操作」をご覧ください。

※ 電子証明書の再発行（初期化）手続きが完了すると、ID・暗証番号方式によりログオンが可能になります。

※ 再発行（初期化）手続き後、電子証明書方式を利用しない場合は、「5. 電子証明書の取得・インストール」の操作は不要です。

II. 電子証明書の有効期限内の場合

一部のお客さまで、電子証明書方式のログオン時に電子証明書の有効期限内にもかかわらず、「Internet Explorer ではこのページは表示できません」の画面が表示されるという事象が発生しております。標記事象が発生しているお客さまには、大変ご不便をお掛けしており誠に申し訳ございません。

上記事象が発生した場合は、以下の操作をお試しいただきますようお願い申し上げます。

※なお以下の操作を行うにあたっては、貴社のシステムご担当者にご確認のうえ、行ってください。

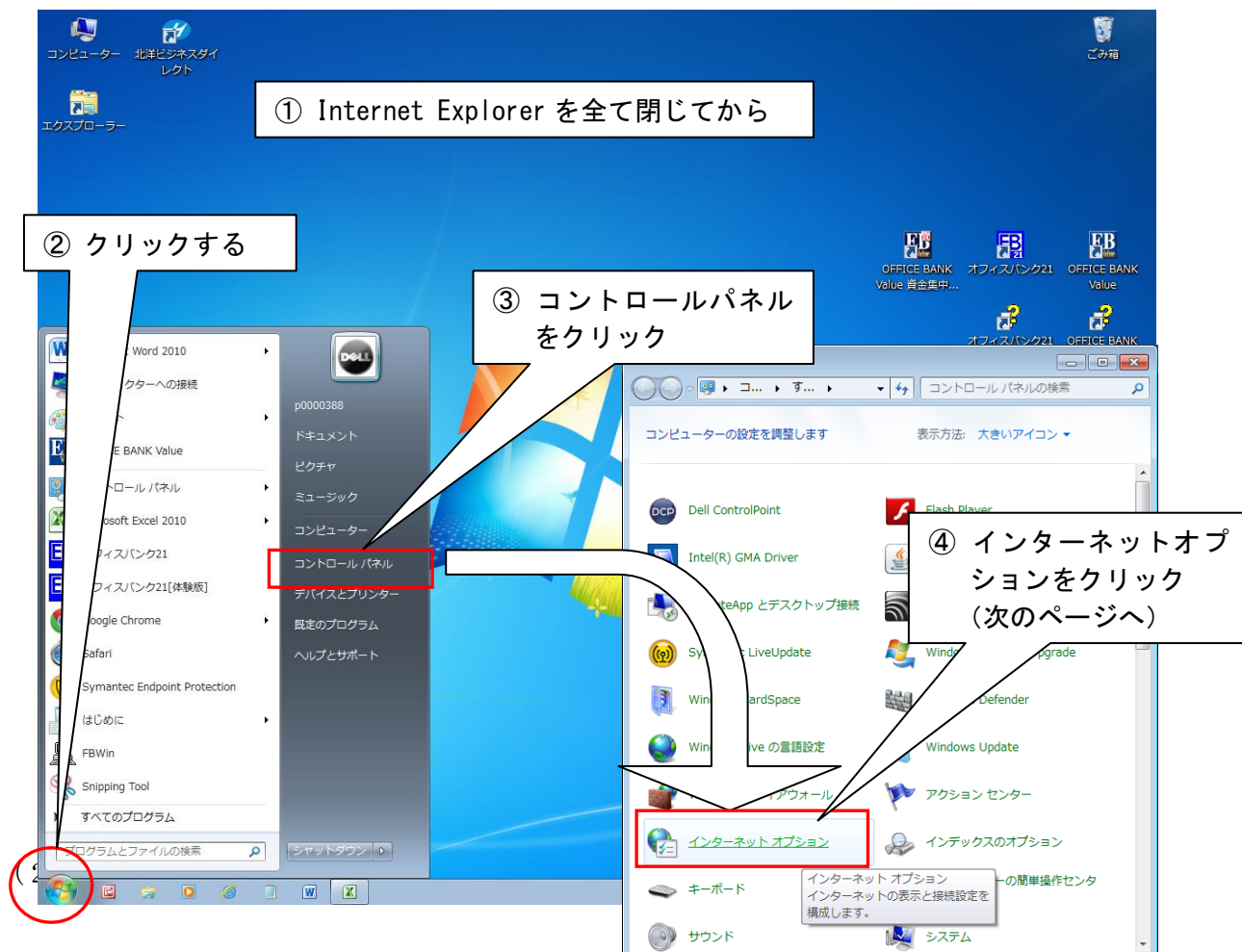
1. Windows Updateを行う

Windowsは常にアップデートが行われています。最新のアップデートを適用することにより症状が改善することがあります。

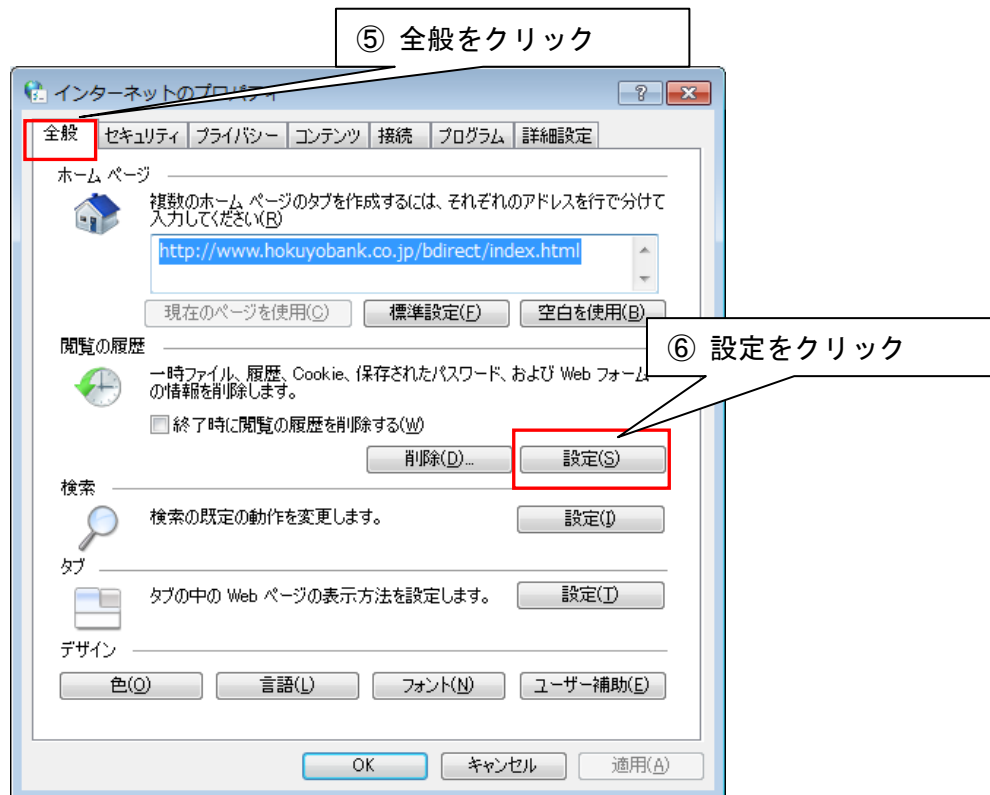
- (1) パソコン上の全てのブラウザを終了させ、コントロールパネルから「Windows Update」をクリックする。
- (2) その後は画面の指示に従ってください。

2. 閲覧の履歴（キャッシュ）についての設定の確認

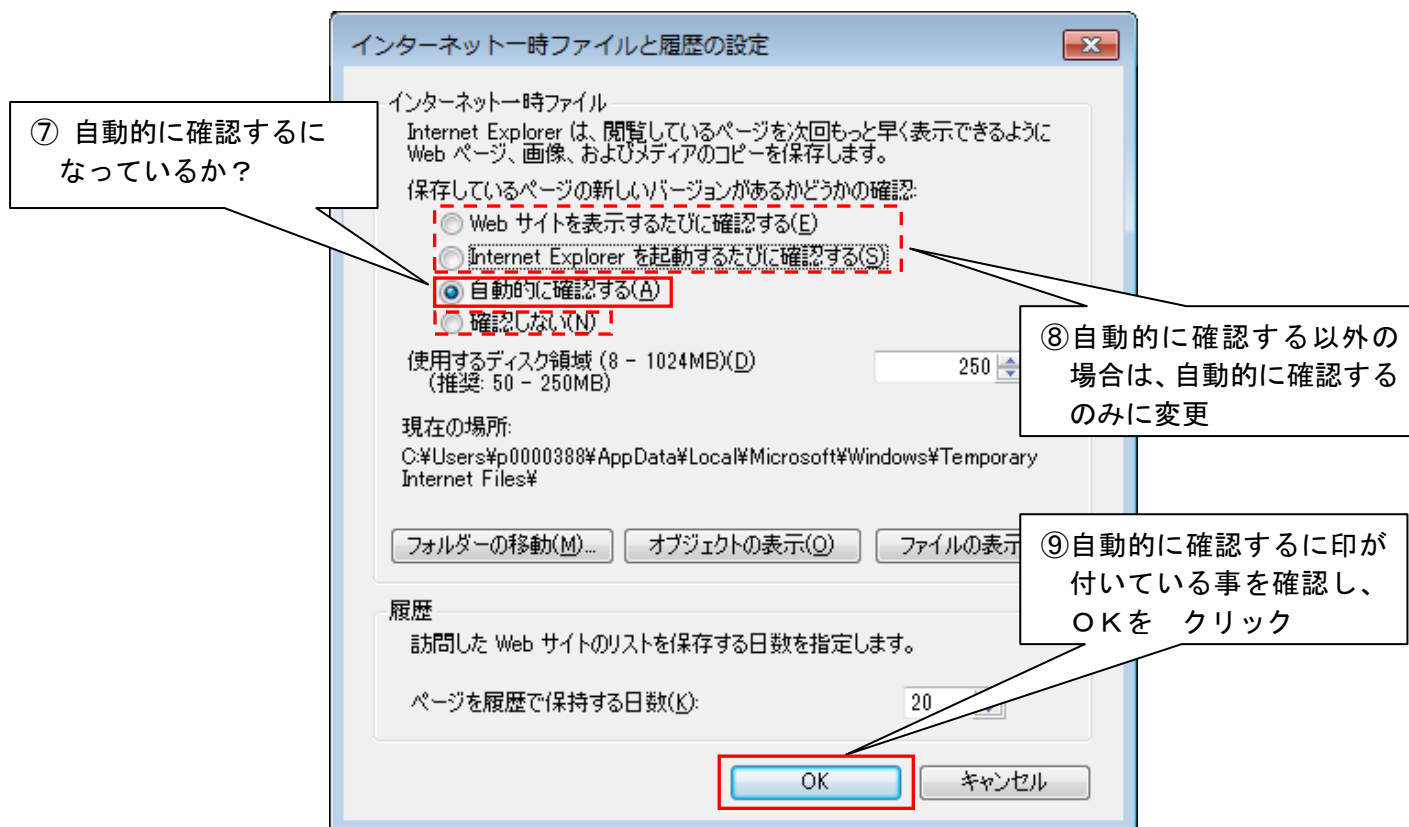
- (1) パソコン上の全てのブラウザ（IE 8またはIE 9）を終了させ、コントロールパネルから「インターネットオプション」をクリックする。



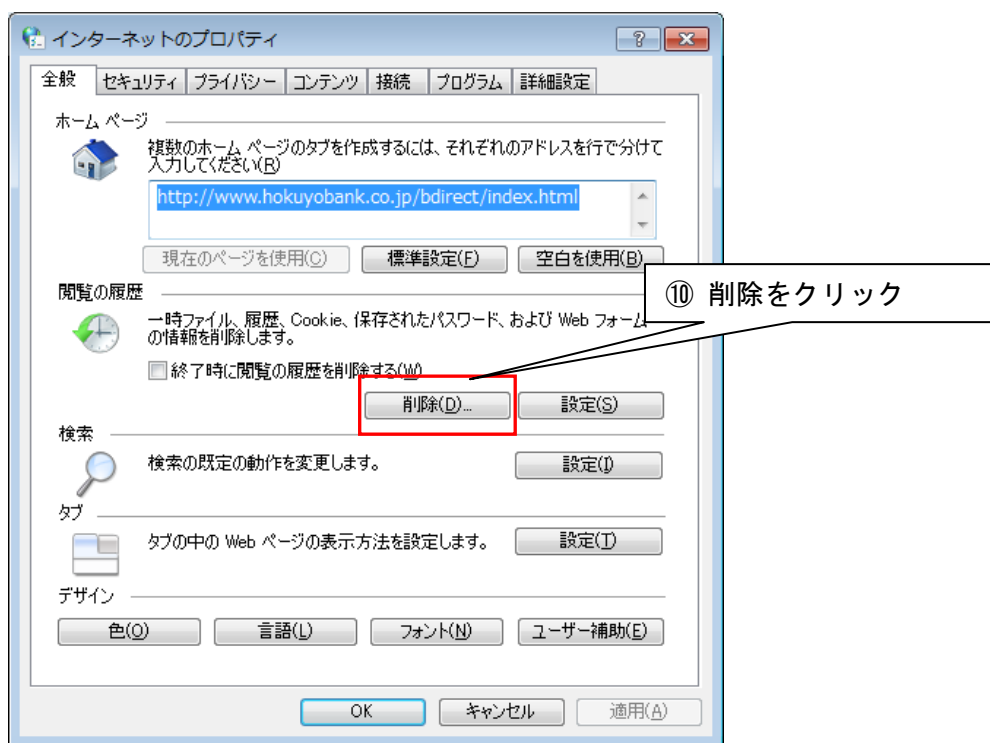
(2) 「閲覧の履歴」の「設定」内容を確認する。



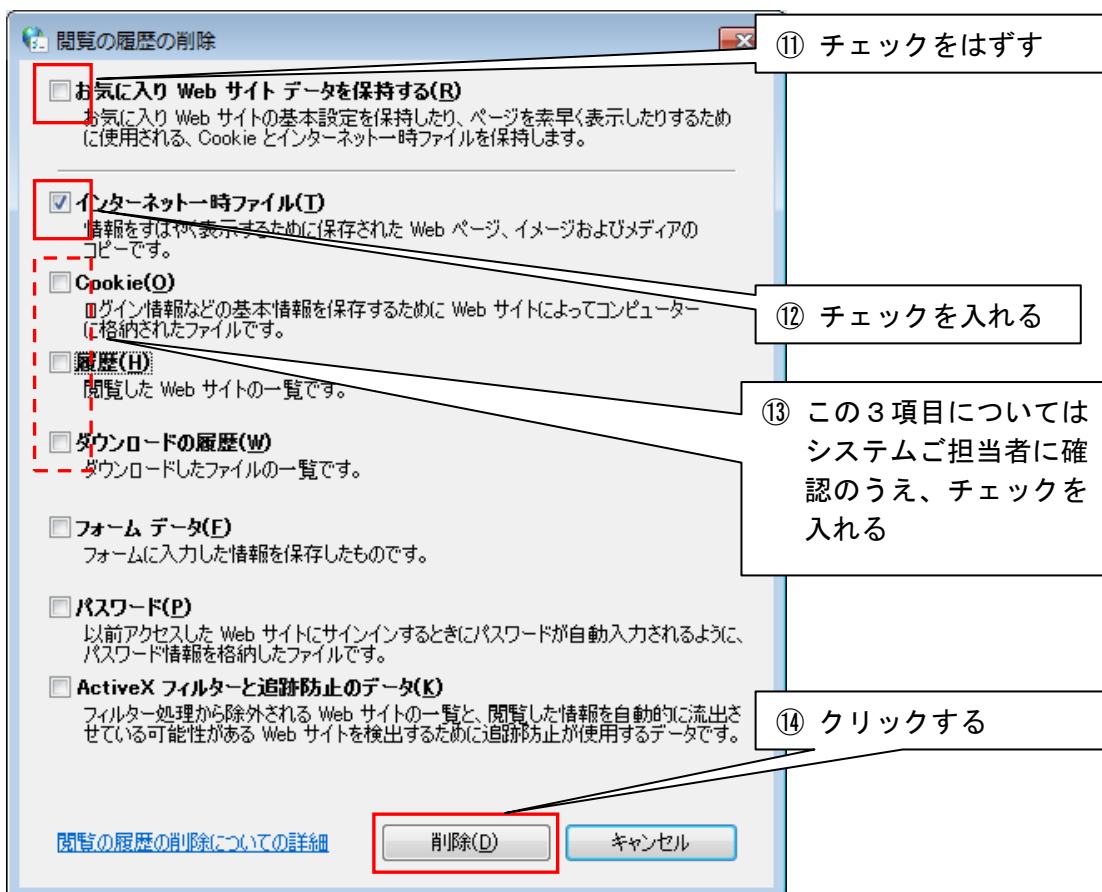
(3) インターネット一時ファイルの『保存しているページの新しいバージョンがあるかどうかの確認』のどの箇所に印がついているかを確認し、「自動的に確認する」以外に印がついている場合は「自動的に確認する」のみを選択する。(すでに「自動的に確認する」の場合は次の対策に進んでください)



(4) インターネットのプロパティに戻るので、「閲覧の履歴」内の「削除」をクリックする。



(5) 「お気に入り Web サイトデータを保持する」のチェックをはずす。
下図を参考にチェックを入れる。



- (6) 「削除」をクリックする。(削除が始まり、しばらくすると終了します)
- (7) ブラウザを起動して、ビジネスダイレクトの「電子証明書方式によるログオン」ボタンをクリックする前に、「C t r l」を押しながら「F 5」ボタンを数回押してください。
- (8) 「電子証明書方式によるログオン」ボタンからログオンしてください。

3. 電子証明書のSSL状態のクリアを行う

パソコン上の全てのブラウザ（IE 8またはIE 9）を終了させ、コントロールパネルから「インターネットオプション」をクリックし、「コンテンツ」タブをクリックした後に、証明書の「SSL状態のクリア」をクリックする。

4. Internet Explorer の設定値を規定値に戻す

以下2つの操作を行い、「規定値」に戻した上でご確認願います。

- (1) パソコン上の全てのブラウザ（IE 8またはIE 9）を終了させ、コントロールパネルから「インターネットオプション」をクリックし、「セキュリティ」タブをクリックした後に、「全てのゾーンを規定のレベルにリセットする」をクリックする。
- (2) 「詳細設定」タブをクリック後、「詳細設定を元に戻す」をクリックする。

5. Internet Explorer の設定値をリセットする

- (1) パソコン上の全てのブラウザ（IE 8またはIE 9）を終了させ、コントロールパネルから「インターネットオプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックした後に、「リセット」をクリックする。
- (2) その後は画面の表示に従ってInternet Explorer の設定値をリセットしてください。

6. ブラウザの再インストール

上記1～5を行っても、改善が見られない場合は、ブラウザの再インストールを行なうことを推奨します。

再インストール手順については、Microsoft社のサイトをご覧ください。

7. その他

上記1～7の方法を実施されても改善されない場合には、パソコンにインストールされているインターネットセキュリティソフトの、インターネットアクセスに関する設定をご確認ください。

以上